

リーフ レスキュー時の取り扱い 改訂履歴

2011年3月

頁	セクション	該当部分	改定前	改訂後
8	3. レスキュー作業時のポイント 3-1 準備品	一覧表内	耐溶剤保護具の仕様 耐熱耐薬品 性を有するもの	耐溶剤保護具の仕様 耐溶剤性 を有するもの
9	3. レスキュー作業時のポイント 3-3 作業方法 1. 高電圧システムの遮断	警告 7文目	12V バッテリーのマイナス端子を取り外した後、SRS エアバッグシステムは電圧を3 分間保持しています。ハーネスのショート、又は衝撃によりSRS エアバッグが突然展開し、重大な傷害につながる可能性があります。	高電圧システムを遮断し 、12V バッテリーのマイナス端子を取り外した後、SRS エアバッグシステムは電圧を3 分間保持しています。ハーネスのショート、又は衝撃によりSRS エアバッグが突然展開し、重大な傷害につながる可能性があります。
10	3. レスキュー作業時のポイント 3-3 作業方法 1. 高電圧システムの遮断	注意	記載無し	高電圧システムが起動している状態(エアコンインジケーター、充電インジケーター、及び走行可能表示灯が点灯している状態)で、12V バッテリーのマイナス端子を外しても、DC/DC コンバーターが作動しているため、12V 系回路は遮断されません。また、高電圧システムも遮断されません。
12	3. レスキュー作業時のポイント 3-3 作業方法 1. 高電圧システムの遮断	方法B	4) モータールーム IPDM E/R の下記ヒューズを取り外す。 ・VCM ヒューズ(F3 VCM 20A) ・VCM IGN ヒューズ(F15 VCM IGN 10A) ・ PBW IGN ヒューズ(F21 PBW IGN 15A)	(ヒューズ名称のみの変更。ヒューズ場所の変更無し) 4) モータールーム IPDM E/R の下記ヒューズを取り外す。 ・VCM ヒューズ(F3 VCM 20A) ・VCM IGN ヒューズ(F15 VCM IGN 10A) ・ F/S1 RLY ヒューズ(F24 F/S1 RLY 15A)
13	3. レスキュー作業時のポイント 3-3 作業方法 1. 高電圧システムの遮断	方法C	6) レスキュー作業を行う。	6) 可能であれば、12V バッテリーのマイナス端子を取り外し、絶縁テープで覆ってからレスキュー作業を行う。不可能な場合は、12V 系回路の遮断ができません。ハーネスのショート、又は衝撃によりSRS エアバッグシステムが突然展開し、重大な傷害につながる可能性がありますので、十分な対策を行ったうえでレスキュー作業を行ってください。
14	3. レスキュー作業時のポイント 3-3 作業方法 2. 車体の切断	* 注記文	* :ハーネスショート、衝撃によりサイドエアバッグ、カーテンエアバッグが展開するおそれがあるため、切断不可。ただし、サイドエアバッグ、カーテンエアバッグがすでに展開している場合、もしくは パワースイッチをOFF 後 か12V バッテリーのマイナス端子を取り外した後、3 分以上経過していればインフレータ部分を除き切断可。	* :ハーネスショート、衝撃によりサイドエアバッグ、カーテンエアバッグが展開するおそれがあるため、切断不可。ただし、サイドエアバッグ、カーテンエアバッグがすでに展開している場合、もしくは 高電圧システムを遮断して 12V バッテリーのマイナス端子を取り外した後、3 分以上経過していればインフレータ部分を除き切断可。
19	4. ロードサービス 4-2 電動パーキングブレーキの解除方法	7)	7) パーキングブレーキ解除工具をセットして、奥に押し込み止まるまで反時計回りに回転させる。	7) パーキングブレーキ解除工具をセットして、奥に押し込み止まるまで反時計回りに回転させる。 (回したときに手を離すと、回した量と同じくらい戻ってくるようになれば、パーキングブレーキの解除は完了です。)
22	4. ロードサービス 4-4 車両の運搬要領 2. 車両運搬時の注意事項	一覧表内		